



区民の目線から予算質問を！

向江すみえ通信

平成26年4月1日 第2602号 東京都葛飾区細田4-12-10 TEL.03-3671-4120

平成26年度予算審査特別委員会が開催されました。公明党を代表して、総括質疑をいたしました。(主な質問の抜粋)

- 1.平成26年度当初予算編
- 2.かつしかふれあいRUNフェスタ2015の開催について

❖平成26年度当初予算(案)について

Q:平成26年度当初予算案において、高齢者支援策の分野で先進的な介護予防事業の充実をどのように図ったのか。

A:《政策経営部長》

今年度、好評であった運動習慣推進プラチナ・フィットネス事業を1.5倍の規模で充実いたします。

❖定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業について

Q:平成24年度から他区で実施されている「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」事業は、どのようなサービスで、どのような方を対象としているのか。

A:《福祉部長》

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は、要介護高齢者の在宅生活を支えるために、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、定期巡回訪問と利用者からの通報による随時の対応を行うサービスである。

Q:本区では、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を導入する予定はあるか。それは、いつ頃になるのか。

A:《福祉部長》

この「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は、平成27年度を初年度とする第6期介護保健事業計画で導入時期を示せるよう、来年度から準備を開始する予定。

❖「公共施設の効果的・効率的な活用」について

Q:旧柴又職員寮を観光活動拠点として、活用すきと思うが区の見解を伺う。

A:《政策経営部長》

・旧柴又職員寮を観光活動拠点として活用することは、柴又地域のさらなる活性化に向けて有効な手段と考えている。



旧柴又職員寮



・現在、観光事業の拠点施設としての活用について、葛飾区観光協会や柴又神明会などと協議を進めている。

・具体的には、施設の一部を改修するなどして、フィルムコミッション事業のギャラリーとして活用することなどを検討している。

Q:改修スケジュールなどが決まっているのか。それはいつ頃か。

A:《政策経営部長》

平成26年度に活用方法の検討結果に基づく改修設計、平成27年度に改修工事を予定しており、平成26年度予算に旧柴又職員寮改修結成委託費を計上している。

Q:旧細田職員寮を今後、有効活用するには、併設されている児童館・保育園ともに建て替える必要があると思うが、区の見解を伺う。

A:《政策経営部長》

現在、児童館と保育園は同一の敷地であるが、建物は分離しているため、施設管理、サービス提供を効率的・効果的に行うために、建替えの際は統合化を図る予定。

Q:拠点施設となる児童館等では、発達に課題のあるお子さんを早期に発見し、療育機関へ適切に支援する取り組みも必要だと思うが、区の見解を伺う。

A:児童館と保育園の利用者の多くが乳幼児やその保護者であるメリットを活かして、発達に課題のある子どもの早期発見や療育機関へのコーディネートなどに取り込む。

❖廃食用油再生利用促進事業について

Q:廃食用油再生利用促進事業は、今年度のモデル実施を踏まえ、来年度はどのように実施するのか。

A:《環境部長》

平成26年度は、今年度のモデル実施を行った5施設に、16施設を新たに加え、21施設で行なう予定。また、買い物の途中などにも出せるよう、回収ボックスを置いていただける協力店を5店舗程度募集し、商店街等での回収を試験的に実施していく。



旧細田職員寮・細田児童館・保育園



